

2024年3月8日

小松市

BOLDLY 株式会社

株式会社ティアフォー

アイサンテクノロジー株式会社

損害保険ジャパン株式会社

## 石川県小松市で自動運転バスの通年運行を開始

～北陸新幹線小松駅・小松空港間のアクセス向上によるレール&フライトを拡大～

石川県小松市（市長：宮橋 勝栄）、BOLDLY 株式会社（ボードリー、本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：佐治 友基、以下「BOLDLY」）、株式会社ティアフォー（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：加藤 真平、以下「ティアフォー」）、アイサンテクノロジー株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：加藤 淳、以下「アイサンテクノロジー」）および損害保険ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：石川 耕治、以下「損保ジャパン」）の5者は、2023年10月23日から2024年3月3日まで、北陸新幹線小松駅の開業に向け、JR 小松駅と小松空港をつなぐルートでの自動運転 EV バス（「自動運転バス」）の長期試験走行を実施しました。最終日となる3月3日には、石川県知事や国会議員をはじめとするご来賓 を招いて自動運転バスお披露目式を開催し、セレモニーや自動運転をテーマとしたシンポジウムに加え、地域住民を対象とする試乗会を開催しました。

自動運転バスは、JR 小松駅と小松空港を直接結ぶ快速便として、2024年3月9日に通年運行を開始します。



お披露目式でのテープカットの様子

## 1. 事業の背景および内容

小松市、BOLDLY、ティアフォー、アイサンテクノロジーおよび損保ジャパンの5者は、北陸新幹線小松駅の開業に合わせてJR小松駅・小松空港間のさらなるアクセス向上を図るため、2022年8月3日に、自動運転バスの通年運行の社会実装を軸とした連携協定を締結しました<sup>※1</sup>。自動運転バスの社会実装を見据えて実施した今回の長期試験走行では、JR小松駅・小松空港間のルートにおいて、損保ジャパンによる自動運転リスクアセスメント<sup>※2</sup>やアイサンテクノロジーによる高精度3次元地図データの作成を事前に行った上で、自動運転バス「Minibus」（ティアフォー製）を用いて、ティアフォーが開発を主導する自動運転ソフトウェア「Autoware（オートウェア）<sup>※3</sup>」による自動走行や、BOLDLYが提供する自動運転車両運行管理プラットフォーム「Dispatcher（ディスパッチャー）」を使った遠隔監視を実施しました。自動走行のさらなる安定性向上を目的に、このたび導入する信号情報提供システム<sup>※4</sup>や、路車協調システム<sup>※5</sup>の実証実験も行いました。自動運転レベル2で1日に4~5往復走行し、BOLDLYとティアフォーの社員が車内のオペレーターおよび遠隔監視者を務めるとともに、社会実装時に運行を担う地域の交通事業者に対してBOLDLYによるトレーニングも実施しました。5者は、今回の長期試験走行を通して得られた知見やノウハウを基に、2024年3月9日にJR小松駅・小松空港間での自動運転バスの通年運行を開始します。

- ※1 詳細は、2022年8月3日付の小松市のプレスリリース「石川県小松市における2大交通拠点をつなぐ自動運転バスの導入に向けた連携協定を締結」（<https://www.city.komatsu.lg.jp/material/files/group/22/jidouuntenteiketsu.pdf>）をご覧ください。
- ※2 交通環境に関するデータ（過去の交通事故発生状況や信号機、運転速度など）を基に走行ルートの安全性を評価すること。
- ※3 AutowareはThe Autoware Foundationの登録商標です。
- ※4 通信を用いて信号機の色などの情報を自動運転バスに提供し、その情報を基に自動運転バスが交差点での停止・通過を自動で判断する仕組み。
- ※5 交差点で、周囲に設置したAI（人工知能）カメラやセンサーによって対向車や歩行者などの状況を把握し、右折する自動運転バスに対して進行・停止の指示を行う仕組み。

## 2. お披露目式について

3月3日午後1~4時に、「サイエンスヒルズこまつ ひとものづくり科学館」において自動運転バスのお披露目式を開催しました。テープカットおよび出発式（子どもと保護者が乗車）を行った後、会場内で自動運転シンポジウムを開催しました。「未来型の交通を切り拓く。イノベーションの最前線とL4への展望」をテーマにパネルディスカッションを行い、自動運転技術の開発と実装の様子について理解を深めました。また、地域住民を対象とする試乗会も開催しました。

## 3. 路線バスの通年運行について

運行開始：2024年3月9日

走行距離：片道約4.4km（約15分間）

走行速度：最高時速35km

走行ルート：JR小松駅と小松空港をつなぐ公道 ※途中の停留所なし

使用車両：自動運転バス「Minibus」（ティアフォー製）

運賃：大人280円、小児140円

運行業務受託者：北鉄加賀バス株式会社

運行ダイヤ：

小松駅 発	小松空港発
8:10	9:05
9:30	9:55
11:05	13:05
13:30	14:05
14:50	-
16:20	16:50



自動運転バス「Minibus」（ティアフォー製）

**BOLDLY** 2月29日（木）14:52:34

車内通話

カメラ1    カメラ2

カメラ1: 街景、歩道、道路

カメラ2: 歩道、道路

カメラ3: 歩道、道路

カメラ4: 歩道、道路

カメラ5: 歩道、道路

カメラ6: 歩道、道路

アラート    車両詳細    運行情報

定期

目的地	到着	出発
小松駅（降車）	14:35 着	14:35 発
小松駅（乗車）	14:36 着	14:36 発
小松空港（降車）	14:51 着	14:51 発
小松駅（降車）	15:08 着	15:08 発

住所取得

小松駅（降車）

小松空港（降車）

大野航空路  
小松空港庁舎

「Dispatcher」の画面（開発・提供：BOLDLY）



「Dispatcher」 ダッシュボードの画面（開発・提供：BOLDLY）



長期試験走行の様子

- ※ このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
- ※ このプレスリリースに記載されている内容、製品・サービスの価格、仕様、問い合わせ先およびその他の情報は、発表日時点のものです。これらの情報は予告なしに変更される場合があります。